



2025年10月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年12月11日

東

上場会社名 GLOE株式会社 上場取引所 東
 コード番号 9565 URL <https://gloe.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 谷田 優也
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 管理本部長 (氏名) 村田 光至朗 (TEL) 03-6380-1020
 定時株主総会開催予定日 2026年1月29日 配当支払開始予定日 —
 有価証券報告書提出予定日 2026年1月28日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (個人投資家、機関投資家、証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2025年10月期の連結業績 (2024年11月1日～2025年10月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
2025年10月期	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年10月期	2,843	25.8	18	11.6	24	79.4	3	—
2024年10月期	2,260	△0.1	16	17.5	13	761.7	△19	—
(注) 包括利益	2025年10月期		△5百万円(—%)		2024年10月期		△7百万円(—%)	
	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率			
2025年10月期	円 銭	円 銭	%	%	%	%		
2025年10月期	1.38	1.36	0.8	1.9	0.7	0.7		
2024年10月期	△7.02	—	△4.1	1.3	0.7	0.7		

(参考) 持分法投資損益 2025年10月期 一百万円 2024年10月期 一百万円

(注) 2024年10月期の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり当期純損失であるため、記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
2025年10月期	百万円		百万円		%		円 銭	
2025年10月期	1,614		506		29.7		173.23	
(参考) 自己資本	2025年10月期		480百万円		2024年10月期		468百万円	
2024年10月期	1,030		504		45.5		171.36	

(参考) 自己資本

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
2025年10月期	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年10月期	125	△186	189	486
2024年10月期	142	△6	△44	359

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向(連結)	純資産配当率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
2024年10月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年10月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2025年10月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2026年10月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—

3. 2026年10月期の連結業績予想 (2025年11月1日～2026年10月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
通期	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	3,350	17.8	50	177.8	40	66.7	6	100.0

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更
新規 1社 (社名)株式会社28 、除外 一社 (社名) —

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年10月期	2,775,933株	2024年10月期	2,736,192株
② 期末自己株式数	2025年10月期	61株	2024年10月期	—株
③ 期中平均株式数	2025年10月期	2,767,975株	2024年10月期	2,734,650株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料における予測値及び将来の見通しに関する記述・言明は、当社が現在入手可能な情報による判断及び仮定に基づいております。その判断や仮定に内在する不確実性及び事業運営の内外の状況変化により、実際に生じる結果が予測内容とは実質的に異なる可能性があり、当社は将来予測のいかなる内容についても、その確実性を保証するものではありません。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(会計方針の変更に関する注記)	12
(追加情報)	12
(セグメント情報等)	12
(1 株当たり情報)	13
(重要な後発事象)	14

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当社グループは「ゲームをきっかけに人と社会をHAPPYにする。」というミッション、「GAMING LIFESTYLE Company」というビジョンのもと、eスポーツ市場をはじめとするゲーム周辺領域で事業を展開しております。ゲームが持つ普遍的な魅力と社会課題の解決力を最大限に引き出することで、持続的な企業価値の向上に努めています。

当連結会計年度において、eスポーツやゲームのイベント企画・運営を行う「eスポーツ・イベントサービス」では、インフルエンサーが主催となるイベントや海外クライアントの案件が増加するなど、オンライン・オフライン共に幅広い案件を受注いたしました。また、「エージェンシーサービス」では、インフルエンサーマーケティングやキャスティングに留まらず、コミュニティマーケティングやSNSマーケティング、OOH広告といった新規事業領域での受注も加わり大きく伸長いたしました。コスト面では、主に販売費及び一般管理費において、事業拡大に伴う体制強化のため、子会社の連結化による人件費や本社移転費用が増加しました。これらは持続的な成長に不可欠な先行投資と位置付けております。また、取引先の与信管理を徹底する中で、予防的な観点から貸倒引当金繰入額を計上いたしました。

以上の結果、当連結会計年度における売上高は2,843,521千円（前年同期比25.8%増）、営業利益は18,655千円（前年同期比11.6%増）、経常利益は24,786千円（前年同期比79.4%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は3,829千円（前連結会計年度の親会社株主に帰属する当期純損失は19,210千円）となりました。

なお、当社グループはeスポーツ事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 当期の財政状態の概況

資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当連結会計年度末における総資産は、前連結会計年度末から584,409千円増加し、1,614,689千円となりました。これは主に、現金及び預金が127,573千円、売掛金が158,597千円、有形固定資産が121,503千円、ソフトウェア仮勘定が57,338千円、敷金が55,353千円増加したこと等によるものであります。

(負債)

当連結会計年度末における負債合計は、前連結会計年度末から582,054千円増加し、1,107,734千円となりました。これは主に、買掛金が176,492千円、短期借入金が57,499千円、1年内返済予定の長期借入金が83,360千円、前受金が61,936千円、長期借入金が136,712千円増加したこと等によるものであります。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産は、前連結会計年度末から2,355千円増加し、506,954千円となりました。これは主に、資本金が4,109千円、資本剰余金が4,109千円、利益剰余金が3,829千円増加しているものの、非支配株主持分が9,634千円減少したこと等によるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末から127,573千円増加し、486,873千円となりました。各キャッシュ・フローの状況とその要因は以下のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは125,027千円の収入（前年同期間は142,097千円の収入）となりました。

これは、仕入債務の増加額173,217千円、売上債権の増加額131,302千円、前受金の増加額61,936千円、のれん償却額22,776千円等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは186,806千円の支出（前年同期間は6,597千円の支出）となりました。これは、有形固定資産の取得による支出84,507千円、無形固定資産の取得による支出56,504千円、敷金及び保証金の差入による支出55,113千円、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入3,102千円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは189,353千円の収入（前年同期間は44,712千円の支出）となりました。これは、長期借入れによる収入300,000千円、短期借入れによる収入70,000千円、長期借入金の返済による支出176,305千円等によるものであります。

(4) 今後の見通し

今後のゲーム・eスポーツ領域は、エンターテインメントの枠に留まらず、周辺領域との親和性が非常に高く、その業容は変化しながら拡大を続けていくと見込まれます。特に、ゲームマーケティング市場においては、推し活市場やライブエンタメ市場など、関連市場も大きく成長しており、ゲームが持つ高い拡張性を活かした事業展開のポテンシャルを秘めています。

このような市場環境の中、当社グループは2025年10月期において、売上高は前年同期比+25.8%の成長により過去最高を更新し、生産性向上などにより通期での黒字化を達成しました。特に、SNSやコミュニティマーケティングを中心とした新規領域の受注割合が増加したエージェンシーサービスが当期の成長を大きく牽引しました。

今後も、ゲームコミュニティと企業をつなぐマーケティング事業組織への変容を推進し、効果的な戦略を通じてクライアントの成功を支援するためのサービス開発に積極的に投資することで、中長期的な収益拡大を目指してまいります。

以上のことから、2026年10月期の業績見通しにつきましては、売上高3,350百万円（前期比17.8%増）、営業利益50百万円（前期比177.8%増）、経常利益40百万円（前期比66.7%増）、親会社株主に帰属する当期純利益6百万円（前期比100.0%増）を見込んでおります。

また、各サービス別の売上高は以下の通りです。

サービスの名称	売上高（百万円）	前期比（%）
eスポーツ・イベントサービス	1,709	+5.9%
エージェンシーサービス	1,418	+21.1%
その他	223	+280.2%
合計	3,350	+17.8%

上記見通しは、現時点で入手可能な情報に基づいており、実際の業績等は様々な不確定要素により大きく異なる可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、国内の同業他社間の比較可能性を勘案し、当面は、日本基準に基づいて連結財務諸表を作成する方針であります。IFRS（国際財務報告基準）の適用につきましては、国内外の諸情勢を踏まえつつ国内の同業他社の適用動向等を鑑み、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年10月31日)	当連結会計年度 (2025年10月31日)
資産の部		
流动資産		
現金及び預金	359, 299	486, 873
売掛金	326, 328	484, 925
仕掛品	15, 646	33, 018
その他	49, 395	87, 086
貸倒引当金	△2, 485	△4, 663
流动資産合計	748, 184	1, 087, 240
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	37, 618	135, 770
減価償却累計額	△21, 950	△21, 086
建物及び構築物（純額）	15, 667	114, 684
工具、器具及び備品	91, 319	101, 969
減価償却累計額	△78, 243	△69, 982
工具、器具及び備品（純額）	13, 076	31, 987
車両運搬具	2, 967	7, 703
減価償却累計額	△2, 596	△3, 756
車両運搬具（純額）	370	3, 947
有形固定資産合計	29, 114	150, 618
無形固定資産		
のれん	135, 803	119, 390
ソフトウエア	10, 233	6, 015
ソフトウエア仮勘定	6, 694	64, 033
無形固定資産合計	152, 730	189, 439
投資その他の資産		
敷金	43, 978	99, 332
長期前払費用	55, 003	35, 911
繰延税金資産	1, 266	20, 209
その他	818	47, 887
貸倒引当金	△818	△15, 950
投資その他の資産合計	100, 249	187, 390
固定資産合計	282, 095	527, 448
資産合計	1, 030, 279	1, 614, 689

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年10月31日)	当連結会計年度 (2025年10月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	126,765	303,257
短期借入金	100,000	157,499
1年内返済予定の長期借入金	47,095	130,456
未払金	19,011	57,562
未払費用	11,114	21,683
未払法人税等	7,602	46,844
未払消費税等	29,953	4,125
前受金	19,699	81,636
預り金	48,953	52,290
その他	971	1,153
流動負債合計	411,167	856,508
固定負債		
長期借入金	114,513	251,225
固定負債合計	114,513	251,225
負債合計	525,680	1,107,734
純資産の部		
株主資本		
資本金	148,331	152,441
資本剰余金	147,331	151,441
利益剰余金	173,216	177,045
自己株式	—	△58
株主資本合計	468,879	480,868
非支配株主持分	35,719	26,085
純資産合計	504,599	506,954
負債純資産合計	1,030,279	1,614,689

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年11月1日 至 2024年10月31日)	当連結会計年度 (自 2024年11月1日 至 2025年10月31日)
売上高	2,260,874	2,843,521
売上原価	1,655,805	2,029,538
売上総利益	605,069	813,983
販売費及び一般管理費	588,357	795,327
営業利益	16,712	18,655
営業外収益		
受取利息	45	576
受取配当金	—	1
保険解約返戻金	49	7,237
為替差益	—	283
還付加算金	215	—
その他	27	4,466
営業外収益合計	339	12,564
営業外費用		
支払利息	2,206	5,300
為替差損	998	—
その他	27	1,133
営業外費用合計	3,232	6,433
経常利益	13,819	24,786
特別利益		
固定資産売却益	—	271
特別利益合計	—	271
特別損失		
固定資産売却損	45	—
特別損失合計	45	—
税金等調整前当期純利益	13,773	25,058
法人税、住民税及び事業税	16,390	49,806
法人税等調整額	4,721	△18,942
法人税等合計	21,111	30,863
当期純損失（△）	△7,338	△5,804
非支配株主に帰属する当期純利益又は非支配株主に 帰属する当期純損失（△）	11,872	△9,634
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に 帰属する当期純損失（△）	△19,210	3,829

連結包括利益計算書

	(単位：千円)	
	前連結会計年度 (自 2023年11月 1 日 至 2024年10月31日)	当連結会計年度 (自 2024年11月 1 日 至 2025年10月31日)
当期純損失（△）	△7,338	△5,804
包括利益	△7,338	△5,804
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	△19,210	3,829
非支配株主に係る包括利益	11,872	△9,634

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2023年11月1日 至 2024年10月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	147,139	146,139	192,427	—	485,707
当期変動額					
新株の発行（新株予約権の行使）	1,191	1,191			2,383
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失（△）			△19,210		△19,210
自己株式の取得				—	—
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	1,191	1,191	△19,210	—	△16,827
当期末残高	148,331	147,331	173,216	—	468,879

	非支配 株主持分	純資産合計
当期首残高	1,687	487,394
当期変動額		
新株の発行（新株予約権の行使）		2,383
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失（△）		△19,210
自己株式の取得		—
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	34,032	34,032
当期変動額合計	34,032	17,204
当期末残高	35,719	504,599

当連結会計年度(自 2024年11月1日 至 2025年10月31日)

(単位 : 千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	148,331	147,331	173,216	—	468,879
当期変動額					
新株の発行 (新株予約権の行使)	4,109	4,109			8,219
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失 (△)			3,829		3,829
自己株式の取得				△58	△58
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	4,109	4,109	3,829	△58	11,989
当期末残高	152,441	151,441	177,045	△58	480,868

	非支配 株主持分	純資産合計
当期首残高	35,719	504,599
当期変動額		
新株の発行 (新株予約権の行使)		8,219
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失 (△)		3,829
自己株式の取得		△58
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	△9,634	△9,634
当期変動額合計	△9,634	2,355
当期末残高	26,085	506,954

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年11月1日 至 2024年10月31日)	当連結会計年度 (自 2024年11月1日 至 2025年10月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	13,773	25,058
減価償却費	17,429	27,245
のれん償却額	20,854	22,776
貸倒引当金の増減額（△は減少）	—	12,718
受取利息及び受取配当金	△45	△577
支払利息	2,206	5,300
固定資産売却損益（△は益）	45	△271
保険解約返戻金	49	7,237
売上債権の増減額（△は増加）	80,456	△131,302
棚卸資産の増減額（△は増加）	3,265	△17,371
仕入債務の増減額（△は減少）	△50,547	173,217
未払金の増減額（△は減少）	△2,805	28,944
未払費用の増減額（△は減少）	△617	5,810
前受金の増減額（△は減少）	△9,982	61,936
未払又は未収消費税等の増減額	3,461	△41,398
長期前払費用の増減額（△は増加）	18,336	21,106
その他	20,012	△59,313
小計	115,891	141,117
利息及び配当金の受取額	45	577
利息の支払額	△2,206	△5,300
法人税等の還付額	43,248	—
法人税等の支払額	△14,881	△11,367
営業活動によるキャッシュ・フロー	142,097	125,027
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△4,733	△84,507
有形固定資産の売却による収入	0	271
無形固定資産の取得による支出	△9,144	△56,504
投資有価証券の取得による支出	—	△2,999
敷金及び保証金の差入による支出	△470	△55,113
敷金及び保証金の回収による収入	—	8,948
長期前払費用の取得による支出	—	△3
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	7,750	3,102
投資活動によるキャッシュ・フロー	△6,597	△186,806
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	—	70,000
短期借入金の返済による支出	—	△12,501
長期借入れによる収入	—	300,000
長期借入金の返済による支出	△47,095	△176,305
新株予約権の行使による株式の発行による収入	2,383	8,219
自己株式の取得による支出	—	△58
財務活動によるキャッシュ・フロー	△44,712	189,353
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	90,787	127,573
現金及び現金同等物の期首残高	268,511	359,299
現金及び現金同等物の期末残高	359,299	486,873

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更に関する注記)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」（企業会計基準第27号 2022年10月28日）、「包括利益の表示に関する会計基準」（企業会計基準第25号 2022年10月28日）及び、「税効果会計に係る会計基準の適用指針」

（企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日）を当連結会計年度の期首から適用しております。これによる連結財務諸表への影響はありません。

(追加情報)

(法人税等の税率の変更による影響)

「所得税法等の一部を改正する法律」（令和7年法律第13号）が2025年3月31日に国会で成立したことに伴い、2026年4月1日以後に開始する連結会計年度より、「防衛特別法人税」が課されることとなりました。

これに伴い、繰延税金資産及び繰延税金負債の計算に使用する法定実効税率は、2026年11月1日に開始する連結会計年度以降に解消が見込まれる一時差異等については、従来の30.6%から31.5%に変更となります。

なお、この税率変更による影響は軽微であります。

(セグメント情報等)

当社グループはeスポーツ事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1 株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2023年11月1日 至 2024年10月31日)	当連結会計年度 (自 2024年11月1日 至 2025年10月31日)
1 株当たり純資産額	171.36円	173.23円
1 株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失(△)	△7.02円	1.38円
潜在株式調整後 1 株当たり当期純利益	一円	1.36円

- (注) 1. 前連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり当期純損失であるため、記載しておりません。
 2. 1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2023年11月1日 至 2024年10月31日)	当連結会計年度 (自 2024年11月1日 至 2025年10月31日)
1 株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失(△)		
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)(千円)	△19,210	3,829
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益又は普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純損失(△)(千円)	△19,210	3,829
普通株式の期中平均株式数(株)	2,734,650	2,767,975
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額(千円)	—	3,829
普通株式増加数(株)	—	41,961
(うち新株予約権(株))	(—)	(41,961)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含まれなかった潜在株式の概要	2020年7月30日開催の株主総会において決議された第1回新株予約権(新株予約権の数33,335株) 2021年1月30日開催の株主総会において決議された第2回新株予約権(新株予約権の数25,000株) 2021年10月30日開催の株主総会において決議された第3回新株予約権(新株予約権の数28,169株)	2020年7月30日開催の株主総会において決議された第1回新株予約権(新株予約権の数8,334株) 2021年1月30日開催の株主総会において決議された第2回新株予約権(新株予約権の数15,625株) 2021年10月30日開催の株主総会において決議された第3回新株予約権(新株予約権の数18,002株)

3. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度末 (2024年10月31日)	当連結会計年度末 (2025年10月31日)
純資産の部の合計額(千円)	504,599	506,954
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	35,719	26,085
(うち非支配株主持分(千円))	(35,719)	(26,085)
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	468,879	480,868
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(株)	2,736,192	2,775,872

(重要な後発事象)

該当事項はありません。